

解答

『一』 高校野球や大学野球で完全燃焼して「やりきった」と思うようになる必要はなく、その後も野球を続けねば良いという筆者の考え方。

問一 エ

問三 高校野球は勝利を目指し、必死にきつい練習をして燃え尽きるものだという観念が流布しているのに、大会を主催する高野連や朝日新聞は「高校野球は教育の一環」と立派なことを言うだけで、生涯にわたってスポーツに親しむことが目指されていないという現状。

問四 ア

問五 スポーツには、普段の生活から一度離れて気分転換を行うことで、日常生活での創造性を再び高める役割があるということ。

問六 ウ

問七 A 一意専心 B 提言 C 説「いた」 D 余興 E 案外

問八 ウ

『二』 問一 A イ B オ C ア

問二 イ・カ

問三 貧しい生活を見られ、親としてもてなしもできず、娘がさけられかねないのに、家にまで友だちを連れてきて不快に感じている。

問四 生計を立てているのか

問五 エ

問六 「絶対という言葉を使うと、」ひとつと考えに自分をしばりつけるから。

問七 戦争に家庭をこわされたことに心を痛め戦争劇に反対していたが、親友に自分の暮らしを見せてることで、劇で戦争に触れたくないわけを理解してもらい、さらには女優を目指す未来を応援されて、前向きに自分たちなりの戦争劇を親友たちと創り上げたいという気持ちに変わった。

問八 ウ

『三』 ① 宇宙 ② 樹液 ③ 往復 ④ 各種 ⑤ 電池
 ⑥ 礼節 ⑦ 垂「れる」 ⑧ 善処 ⑨ 引導 ⑩ 横暴
 ⑪ 綿密 ⑫ 射程 ⑬ 承服 ⑭ 早晚 ⑮ 著述